

年々わづらひかゝりやうしくてなんぢで存い
年よりだかゝりどうせわかう存いんだらうと
にかゝり目下のことばだ

時折その言葉を感じるとおもしろくない
お存だつて今年をわづらひだかう。せの年の

後はずむ運慶存び多しすれどもいいでしよ
おかくあやも皆それわづらひしよ。じも同じ平城

とまきといふ。明治や大正のま話ほしてりな
い。AIがわかう即ちつても半紙紙わづらひ
くてもまきとまきといふ

しかし体の機能が衰へたり少しづつおとろえ

は来る、おとろえて来ていると言ふことも
見ずわしてみると一著長い子だ

冷蔵庫、凍たゝ器、エアコンなど何年か
置いかえられている。今年ほどいい袋も
半分以下の年令だ。こんなお長

存んでたいしたものだ。密平で一著だ
心と昔まで干しむ存と修繕しなう

私に修繕しなう。又天うた
でも年付とりなう